

企画展示「立山の自然～写真集、小説、紀行文学など～」展示資料リスト

期間：平成25年7月30日～9月1日

☆印は「すすめたいふるさととやま100冊の本」に選ばれている本です。

①山岳写真集・画集			
	書名、著者名、出版者、出版年	請求記号	所蔵冊数
1	『美嶺立山 川口邦雄写真集』 川口邦雄／著 グラフィック社 1986年	T786/303	5
2	『立山』 横山宏／撮影 田中清光／文 時事通信社 1987年	T786/318	4
3	『立山明媚 高橋敬市写真集』 高橋敬市／著 桂書房 1992年	T786/372	2
4	『立山夢幻 雲の上・光りのなか 横山宏写真集』 横山宏／著 立山開発鉄道／企画 光村印刷 1992年	T786/374	2
5	『山景画集 立山・剣岳、ヒマラヤ、アルプス』 橋本広／著 桂書房 1994年	T786/382	3
6	『山は生きている 心の四季 立山・上高地 亀谷慶英 写真集・紀行』 亀谷慶英／〔著〕 亀谷慶英 1995年	T786/386	3
7	『春の立山 白と黒の世界』 岡田正弘／写真 日本山岳写真協会北陸支部／企画・編集 岡田正弘 1995年	T786/391	3
8	『神頭つ山 立山』 原楨春夫／写真 文：米原寛 光村印刷 1997年	T786/411	3
9	『立山花草木 高橋敬市写真集』 高橋敬市／著 NATUR 2000年	T786/427	3
10	『山の断章 立山彩彩』 日本山岳写真協会北陸支部／〔編〕 日本山岳写真協会北陸支部 2003年	T786/461	3
11	『山の断章 II』 日本山岳写真協会北陸支部創設20周年記念写真集 編集委員会／〔編〕 日本山岳写真協会北陸支部 2013年	T786/461/2	3
12	『大日燦燦 高橋敬市写真集』 高橋敬市／著 NATUR 2002年	T786/466	3
13	『北陸の霊峰 立山・白山』 高橋敬市／著 木村芳文／著 東京新聞出版局 2004年	T786/476	2
14	『立山 写真集 改訂』 土肥行雄／著 立山の花グループ 2006年	T786/488/A	3
15	『山との語らい 剣岳のふもとから』 佐伯邦夫／フォト&エッセイ 魚津佐伯邦夫 2005. 5	T786/491	3
16	『天空の立山 写真集』 森下恭／〔撮影〕 みすず書房 2008年	T786/520	3
17	『星稜剣岳 北アルプス立山・剣岳の星空』 中川達夫／著 橋本確文堂 2008年	T786/530	3
18	『富山写真語 万華鏡』（1号 立山神殿）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
19	『富山写真語 万華鏡』（4号 称名滝）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
20	『富山写真語 万華鏡』（35号 剣岳）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
21	『富山写真語 万華鏡』（45号 室堂平）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
22	『富山写真語 万華鏡』（60号 黒部峡谷）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
23	『富山写真語 万華鏡』（100号 立山連峰）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
②立山の植物・動物			
●植物			
1	『富山の植物 風土と四季を訪ねて』（富山文庫 1）進野久五郎／著 巧玄出版 1973年	T472/34	6
2	『山の花 改訂』 土肥行雄／著 立山の花グループ 1998年	T472/77/A	3
3	『とやま植物誌』（とやまライブラリー 4）長井真隆／著 シー・エー・ピー 1994年	T472/109	3
4	『とやま植物物語』（とやまライブラリー 7）鳴橋直弘／編著 シー・エー・ピー 2000年	T472/118	3
5	『立山に咲くチングルマ』（月刊「たくさんのふしぎ」2012年2月号）高橋敬市／文・写真 福音館書店 2012年	T472/157	3

●動物			
	書名、著者名、出版者、出版年	請求記号	所蔵冊数
	1『富山県の鳥獣 1980』富山県自然保護課／編 富山県 1980年	T480/7/S55	4
	2『立山路の動物手帳』湯浅純孝／著 巧玄出版 1978年	T482/4	4
	3『立山の雷鳥』富山県教育委員会／編 富山県教育委員会 1972年	T488/14	4
	4『らいちょう 厳しい自然の中に生きる立山の雷鳥』若林繁写真集 若林繁／著 光村印刷 1994年	T488/52	3
	5『雷鳥』高木清和／著 山と溪谷社 1994年	T488/51	2
	6『奇跡の鳥ライチョウ フォト・ドキュメント』森勝彦／著 森勝彦 1997年	T488/55	3
	7『立山室堂・高山帯の鳥 ライチョウの生息地で見られる鳥たち』松田勉／執筆・写真 二宮美加／絵	T488/78	2
	8『富山写真語 万華鏡』（40号 立山鳥獣）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
☆	9『立山のライチョウ トヤマのはまちゃん』浜口駿介・節子／著 ほんま まさえ／え けやき書房 1997年	T488/66	3
☆	10『らいちょうと立山ののりもの 立山黒部アルペンルート』羽田竹美／作 伊藤悌夫／絵 岩崎書店 1985年	T688/34	3
☆	11『ライチョウ』（カラー自然シリーズ 61）高橋敬市／文・写真 偕成社 1986年	J48/514	2
☆	12『ライチョウは生きる』（えほん・こどもとともに）遠藤和子／ぶん 井口文秀／え 小峰書店 1989年	JE/1835	3
③立山の地形・地質			
	1『異人たちが訪れた立山カルデラ 立山新道と外国人登山』立山カルデラ砂防博物館／編 富山県立山カルデラ砂防博物館 2006年	T210/109	3
	2『天空にかける橋 神の山に挑んだ男たち』石岡ショウエイ／まんが脚本・絵コンテ brz／作画 北日本新聞社 2013年	T210/118	2
	3『越中安政大地震見聞録 復刻版 立山大鷲崩れの記』富山県郷土史会／校注 北日本放送／制作 ケイエヌビー・イー 2007年	T453/18/B	4
	4『越中立山大鷲崩れ 安政五年大地震大洪水の古絵図集成 古絵図が語る安政の大災害』立山カルデラ砂防博物館／編 富山県立山カルデラ砂防博物館 2006年	T453/48	4
	5『火山・立山大噴火 特別企画展』富山県[立山博物館]／編 富山県[立山博物館] 1999年	T453/50	3
☆	6『地震の記憶 安政五年大震大水災記』広瀬誠／著 桂書房 2000年	T453/51	5
	7『立山火山は今… 地底からもたらされたもの』富山県[立山博物館]／編 富山県[立山博物館] 2006年	T453/57	3
	8『再発見立山火山 アプローチ最前線』立山カルデラ砂防博物館／編 富山県立山カルデラ砂防博物館 2008年	T453/61	3
	9『立山カルデラガイドブック』立山カルデラ砂防博物館／〔編〕国土交通省立山砂防工事事務所／編集協力 富山県立山カルデラ砂防博物館	T454/53	3
	10『立山の地形 氷河時代の立山』立山カルデラ砂防博物館／編 富山県立山カルデラ砂防博物館 2010年	T454/60	3
	11『北陸の自然をたずねて 新訂版』（日曜の地学 6）北陸の自然をたずねて編集委員会／編著 築地書館 2001年	T455/94	3
	12『超火山＜槍・穂高＞ 地質探偵ハラヤマ／北アルプス誕生の謎を解く』原山智／著 山本明／著 山と溪谷社 2003年	T455/100	3
	13『富山のジオロジー 富山の大地の成り立ちを探る』（とやまライブラリー 5）相馬恒雄／著 富山 シー・エー・ピー 1997年	T456/4	4
	14『立山に産する玉滴石 オパールの世界』立山カルデラ砂防博物館／編 富山県立山カルデラ砂防博物館 1999年	T458/7	3
	15『富山写真語 万華鏡』（38号 立山砂防）ふるさと開発研究所／発行	T290.8/33	
☆	16『カルデラの赤電話』吉友嘉久子／文 渡辺あきお／絵 砂防広報センター 2005年	T517.3/67	3

④登山・観光ガイドブックなど			
	書名、著者名、出版者、出版年	請求記号	所蔵冊数
	1『立山黒部物語 TATEYAMA KUROBE STORY』グループフィリア／制作・編集 立山黒部貫光 1999年	T210/94/A	4
	2『山の天気とことわざ 立山・剣岳』高橋敬市／著 北国出版社 1982年	T786/271	2
	3『立山のいぶき』万葉集から近代登山事始めまで(とやまライブラリー2) 広瀬誠／著 シー・エー・ピー 1992年	T786/371	4
	4『富山県の山 改訂第3版』佐伯郁夫／著 佐伯克美／著 山と溪谷社 2002年	T786/394/B	3
	5『立山黒部アルペンルートグラフィックガイド』立山黒部貫光／編 立山黒部貫光 1999年	T786/426	3
	6『富山県山名録』橋本広／編 佐伯邦夫／編 桂書房 2001年	T786/440	3
	7『立山のはなし』佐伯有頼少年像建立記念 文化と歴史が息づく 広瀬誠／著 北日本新聞開発センター／編集 広瀬誠 2003年	T786/473	3
	8『剣・立山連峰 北アルプス』(ヤマケイアルペンガイド 8)星野秀樹／著 山と溪谷社 2008年	T786/528	3
	9『剣岳』(週刊ふるさと百名山 No. 05) 集英社 2010年	T786/551	2
	10『立山 薬師岳』(週刊ふるさと百名山 No. 12) 集英社 2010年	T786/553	2
☆	11『立山・黒部未来への道「21世紀の贈り物」環境と観光の共存』北日本新聞社編集局社会部取材班／〔編〕北日本新聞社 2003年	T688/55	3
⑤エッセー・小説・映画			
	1『峰と溪』冠松次郎／著 河出書房新社 2002年	T786/451	2
	2『黒部溪谷』(平凡社ライブラリー 145) 冠松次郎／著 平凡社 1996年	T786/398	2
☆	3『山と溪谷 田部重治選集』(ヤマケイ文庫) 田部重治／著 近藤信行／編 山と溪谷社 2011年	T786/571	2
	4『わが山旅五十年』(平凡社ライブラリー 134) 田部重治／著 平凡社 1996年	T786/399	2
	5『わが山旅五十年』田部重治／著 桃源社 1964年	T786/108	1
☆	6『崩れ』幸田文／著 講談社 1991年	T946/101	3
☆	7『剣岳・点の記』新田次郎／著 文芸春秋 1977年	T936/73	3
	8『剣岳 点の記オフィシャルガイドブック』扶桑社 2009年	T778/20	3
	9『剣岳 点の記』(映画パンフレット) 東映 2009年	T778/21	3
	10『おおかみこどもの雨と雪』(角川文庫) 細田守／〔著〕角川書店 2012年	F/ホマ	1
	11『おおかみこどもの雨と雪オフィシャルブック 花のように』『おおかみこどもの雨と雪』製作委員会／監修 角川書店 2012年	778/838	1
	12『細田守ぴあ』(ぴあMOOK) ぴあ 2012年	778/834	1

●映画「剣岳 点の記」

原作:『剣岳・点の記』新田次郎／著
監督:木村大作 公開:2009年6月

明治39年、参謀本部陸地測量部の測量官・柴崎芳太郎に、未踏峰とされてきた剣岳の登頂と測量の命令が下る。それは日本地図最後の空白地帯を埋めるという、重要かつ困難を極める任務であった…。実在の人物をモデルとした新田次郎の同名の小説が原作。

●映画「おおかみこどもの雨と雪」

原作:『おおかみこどもの雨と雪』細田守／著
監督:細田 守(富山県上市町出身) 公開:2012年7月

大学生の花は、人間の姿で暮らす‘おおかみおとこ’に恋をした。二人の間に生まれたおおかみこどもの「雨」と「雪」姉弟の成長から自立を描く。随所に富山県上市町、立山町の美しい景観が描かれています。

⑥和歌・紀行文学(奈良～江戸・明治時代)				
奈良	1	『元暦校本 万葉集』 第四冊 勉誠社 1986年(元暦万葉集<朝日新聞社昭和3年刊>の複製)	HM911.24/7/	1
奈良	2	『万葉五賦』(美夫君志会選書 1) 山田孝雄／著 一正堂書店 1950年	T911.2/13/ (HM911.24/33/)	1
平安	3	『今昔物語集 中巻 考証』 本朝之部 芳賀矢一／編校 富山房 1914年	913.3/20/2	1
室町	4	『善知鳥(うとう)』 世阿弥／原作 宝生九郎／譜 わんや書店 1960年	T773/2	1
室町	5	「善知鳥版画巻」(『棟方志功板画大綱』 棟方志功／著 講談社 1969年より)	738/8	1
江戸	6	『諸国道中金能草鞋 18』 十返舎一九／著 歌川国安／画 1828年	T935/12	1
江戸	7	『越中立山参詣紀行』(十返舎一九越後紀行集 2) 十返舎一九／〔著〕下西善三郎／編 郷土出版社 1996年	T935/13	1
明治	8	『越中遊覧誌 7巻・8巻』〔五十嵐精一写本〕 竹中邦香／著 25丁 毛筆 昭和13年	T290.2/40/7・8	1
明治	9	『越中遊覧志』 竹中邦香／著 広瀬誠／校訂 言叢社 1983年	T290.2/53	5
明治	10	『立山案内』 大井冷光／著 清明堂 1908年	T786/22	1

合計89冊

●展示資料解説より

『善知鳥 宝生流謡本十三巻ノ五』

世阿弥／原作 宝生九郎／譜 わんや書店 1960年

室町時代に作られたとされる能の曲目の一つで、喜多流では「烏頭」と表記する。善知鳥は鳥の名前で、親鳥が「うとう」と鳴くと子が「やすかた」と鳴くといわれる。
この習性を利用し、残酷な猟を行った陸奥・外ヶ浜の猟師の遺族への言伝を乞い、老人が立山禪定の僧の前に現れる。僧が猟師の妻子のもとを訪れ、形見を供養すると、猟師の霊は殺生の報いで立山地獄におちて苦しむ姿を見せ、救いを求めながら消えていく。

●「すすめたい ふるさととやま100冊の本」

2010年の国民読書年を記念し、富山にゆかりのある文学作品や富山を舞台にした物語から小・中・高校生向けに合計100冊を選定したブックリストです。富山県立図書館などで配布しているほか、富山県のホームページからもごらんいただけます。
きっと富山への理解を深め、魅力を発見することができますよ。

http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/3009/kj00008053-002-01.html